

平成24年5月15日

様

島根県立隠岐島前高等学校
校長 西藤昌裕

平成25年度島根県立高等学校特別体育専任教員の採用選考試験の実施について

拝啓

新緑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、島根県教育委員会は、平成24年5月7日に「平成25年度県立高等学校特別体育専任教員採用候補者選考試験実施要項」を公表いたしました。これは、島根県立隠岐島前高等学校に勤務する特別体育専任教員（レスリング）を採用するためのもので、別紙実施要項のとおり選考試験が実施されます。

つきましては、島根県のレスリングの競技力向上と普及に情熱を持って指導に当たっていただける貴学出身または在学中の優秀な方々の受験について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本校及び隠岐島前地域に関すること、島根県のレスリング競技に関すること等に係るご質問については、現任の特別体育専任教員である本校教諭澤谷隆成がお問い合わせに対応いたします。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

担 当

島根県立隠岐島前高等学校

教諭 澤谷隆成

学校代表 08514-2-0731

本人携帯 080-6311-1079

平成25年度県立高等学校特別体育専任教員採用候補者選考試験実施要項

島根県教育委員会

1. 目的

この選考試験は、平成25年度に県立高等学校特別体育専任教員として採用する候補者を選考するために行います。

2. 募集内容

- (1) 募集種別 高等学校教諭
- (2) 募集教科(種目) 保健体育(レスリング)
- (3) 募集人員 1名

3. 出願資格

次の(1)、(2)及び(3)に該当する者が出願できます。

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格事由に該当しない者
- (2) 高等学校教諭の普通免許状(保健体育)所有者又は平成25年3月までに取得見込みの者
- (3) 昭和43年4月2日以降の出生者

備考 ・普通免許状とは、教育職員免許法に規定する教員免許状に限りません。
 ・日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。この場合、上記募集内容の「教諭」を「任用の期限を付さない常勤講師」と読み替えます。

4. 出願手続

- (1) 出願期間 平成24年5月18日(金)から平成24年6月20日(水)まで

(2) 願書等の提出先

〒690-8502 島根県松江市殿町1番地 島根県教育庁高校教育課 企画人事グループ
 ただし、郵送の場合は、平成24年6月19日(火)の消印有効とします。

- 封筒の表に「特別体育専任教員選考試験願書在中」と朱書きしてください。
- 持参の場合の受付時間は、月～金曜日の9時から17時とします。
- 書類不備のものは受け付けません。

(3) 提出書類

提出書類等		部数
願書	●本県所定の用紙(様式1)を使用し、必ず写真を貼付すること。 なお、受験票用に願書と同じ写真がもう1枚必要です。	1部
競技歴・指導歴調査票	●本県所定の用紙(様式2)を使用すること	1部
連絡用封筒	●のり付封筒(両面テープ貼付可)角形2号(33.2cm×24.0cm)を使用し、封筒の表に郵便番号、住所、氏名(「様」をつける)を明記し、それぞれに360円分の切手を貼付すること。	2部

【受験票用の写真について】願書の受け付け後、教育委員会より受験票を送付します。送付した受験票に願書と同じ写真を貼付し、受験日に必ず持参してください。

- (4) 上表中の様式は島根県教育庁高校教育課のホームページよりダウンロードしてください。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/kokokyoiku/>

5. 選考試験

(1) 期日及び会場

ア 第1次試験

①筆記試験等

- 期日 平成24年7月14日(土)
- 会場 島根県立松江北高等学校 松江市奥谷町164

②面接試験

- 期日 平成24年7月15日(日)・16日(日)
- 会場 くにびきメッセ 松江市学園南1-2-1

※ 期日、会場及び携行品については、受験票送付の際に通知します。

イ 第2次試験

- 平成24年9月2日(日)
- 詳細は第1次試験結果の通知の際に連絡します。

(2) 試験内容等

ア 第1次試験

①筆記試験等 教育公務員として必要な一般教養・教職教養、高等学校教諭として必要な保健体育及びレスリングの専門的知識や教養

②面接試験

イ 第2次試験

①筆記試験等 小論文、適性検査、面接（模擬授業を含む）

②実技試験 体育実技（レスリングを含む）

(3) 試験結果の通知

ア 第1次試験 平成24年8月7日（火）

イ 第2次試験 平成24年9月28日（金）

※1 いずれの場合も、午前9時に県庁前掲示板に掲示するほか、途中棄権者を除く全受験者に文書で通知します。あわせて高校教育課ホームページに掲載します。

※2 選考結果の情報提供を試験不合格者のうち、希望する者に対して行います。希望する場合は、願書の該当欄に○印を記入してください。試験ごとの成績を3段階で情報提供します。

(4) その他

第2次試験受験者には、第2次試験日までに次の書類の提出を求めます。

提出書類等		部数
教員免許状の証明書等	(免許状所有者) ●所有するすべての普通免許状（願書に記入したもの）の授与証明書（授与された都道府県教育委員会へ申請すること） なお、免許状記載の氏名に変更がある場合には、それを証明する書類を貼付してください。 (免許状取得見込者) ●平成25年3月31日卒業予定者は、その大学の発行する免許状取得見込証明書 ●通信教育受講者等は、免許取得可能であることを証明する書類（履修証明書等）。	1部

6. 勤務校

(1) 高等学校教諭（特別体育専任教員）として採用する場合の勤務校は、次のとおりとします。

島根県立隠岐島前高等学校 島根県隠岐郡海士町福井1403番地

(2) 特別体育専任教員としての勤務内容、勤務条件等については、県教育委員会が別に定める「県立高等学校特別体育専任教員取扱要綱」によるものとします。

7. 採用候補者名簿登載等

(1) 第2次試験合格者を、平成25年度島根県高等学校特別体育専任教員採用候補者選考試験登載者名簿（以下「名簿」という。）に登載します。

(2) 名簿の登載有効期間は、登載された日から平成25年4月1日までとします。

(3) 名簿登載者には、健康診断書の提出を求めます。

(4) 資格要件を失った場合又は提出書類に虚偽の記載があった場合には、名簿の登載を取り消します。

8. その他

(1) この選考試験に関する問い合わせ先は次のとおりです。

〒690-8502 島根県松江市殿町1番地 島根県教育庁高校教育課 企画人事グループ

☎(0852)22-5411

(2) 受験票が平成24年6月29日（金）までに届かない場合は連絡して下さい。

(3) 提出書類の記載事項に変更が生じた時は、速やかに文書（はがき可）で届け出てください。

(4) 平成25年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験との併願はできません。

(5) 提出書類については、一切返却しません。

本校レスリング部の背景

現在、レスリング部は部員数が19名（男子選手10名、女子選手4名、マネージャー4名）おり、レスリング専用格技場で日々の練習に取り組んでいます。レスリングマット2面、筋力トレーニング専用マシン、サウナ等まで完備し、また、格技場からは海を隔てて西ノ島が見え、夕日が沈む時はまさに絶景です。さらに、県の重点指定校を受けているため、多方面からの補助を受けることができ、年に十数回の県外遠征を行っています。そのかいあって、現在団体戦においては県総体では17年連続23回の優勝、中国地区大会でも数多くの入賞を成し遂げています。また、過去には、個人戦においては、今までで日本代表選手として国際大会へ女子を含め4人代表となり、1人は3位入賞を果たしています。こういった成績を挙げられているのも、諸先輩方の並々ならぬ努力と故上田和孝先生の情熱と愛情に築き上げられた本校レスリング部の土台、そして地域の方々の多大なご協力に支えられてきた結果です。

[近年の主要な大会成績]

H21：JOC杯…第3位（1人）、全国女子…3位（1人）、全国選抜…団体・個人3人出場

中国大会…個人2位（3人）3位（3人）

H22：インターハイ…個人ベスト16（1人）、中国大会…2位（1人）3位（2人）

H23：インターハイ…個人ベスト16（1人）、中国大会…団体2位、個人3位（5人）

特別体育専任教員（レスリング）

[背景]

未普及スポーツ（県内6種目）を地域に根差した競技とし、国民体育大会等で常に得点が得られるようにするため競技力の向上と安定を目的としてできた制度です。

レスリングは、平成3年より、隠岐島前高校に配置されることが決定し、平成11年まで故上田和孝先生が勤務されていました。平成12年より、現在監督の澤谷隆成が採用されましたが、健康上の都合により平成24年までの勤務となりました。その間、幼・小・中・高とレスリングの一貫した指導体制を築くため、さまざまな取り組みがなされてきました。現在では、島前三町村のそれぞれの島にレスリングクラブができ、県総体に合わせて島前大会を開催することができるようになりました。また、中学校の体育の授業にレスリングを採り入れてもらい、毎年、全学年を対象に10時間ずつのレスリングの授業ができるようになりました。さらに、たくさんの方々のご協力により、平成23年度からレスリングをしている全国の女子大生を対象に全国夏合宿を開催できるようになりました。

[勤務内容]

- ・ 隠岐島前高等学校のレスリング部の指導と保健体育
- ・ 島前三町村のレスリングクラブの指導（主に海士レスリングクラブ）
- ・ 島前三町村中学校の体育の授業に採り入れているレスリングの指導
- ・ 島外からのレスリング部員勧誘
- ・ 全国女子大生夏合宿の企画、運営

[課題]

背景にもあるように、幼・小・中・高とレスリングに携わる環境ができていますが、まだ一貫した指導体制とはなっていません。最大の原因は、中学生が部活動のなかでレスリングに携わることができていないことです。昨年度、県体育協会の統括アドバイザーの方と一緒に各中学校へ訪問し、レスリングに興味を持った生徒が部活動と同じように取り組むことができるようになりました。しかし、中学校の部活動に入らず、レスリングを部活動のように続けたいという強い意志を持った子どもをつくることができずにいるのが現状です。また、少子化に伴う部員確保の問題が挙げられます。その他、島前三町村のそれぞれの気質の違い、他のスポーツとの共存、島根県レスリング競技の衰退等、さまざまな理由により本当の意味で地域に根差したスポーツになりきれていない現状があります。中学生が本格的な活動をできるようにし、幼・小・中・高と一貫した指導体制をつくりつつ、島外からレスリング部員を勧誘し、全国で活躍していくようになれば、こういった問題も解決され、地域に根差したスポーツになっていくと確信しています。

文責 特別体育専任教員（レスリング）澤谷隆成